

# いのちの授業～動物愛護ダンボ～

豊後高田市立キラリいろ幼稚園 R8.1.27

1月9日、大分動物愛護センターから職員の方と保護犬の「ダンボ」くんが幼稚園へと来てくれました。「生きている」とは、どういう事だろう？「嫌な事、嬉しい事」ってなんだろう？ということみんなで考えていながら、「動物の命と心について考えよう」というテーマで講師の方がお話をしてくださいました。自分や犬の心臓の音を実際に聞いてみたり、撫でて触れ合ったりしながら「ダンボ」くんを通して、その温もりや「命」の重さを学びました。興味津々の子ども、動物が少し怖い子どもなど様々でしたが徐々に慣れていき、楽しそうに優しく体を撫でてあげている姿がありました。今回の体験を活かしていきながら、園内でも「命」の大切さについて子どもたちと考えていきたいと思います。

